

特別なおもてなしで あたたかくお迎え

まちなか周遊専門委員会リーダー 小^{おがわ}河^{ふみと} 文人さん



「信楽まちなか芸術祭」は、メイン会場への一極集中型ではなく、経済効果がまち全体へ波及するよう、分散型、まちなか周遊型のイベントをめざしています。

そして「信楽まちなか芸術祭」は、単に芸術作品や陶製品を観てもらうだけでなく、信楽独特の風土、景観や信楽のまちの心地よさをお客様に感じていただくものです。

信楽エリアで営業する店舗や飲食店等が、それぞれに特別なおもてなしを企画し、お客様をあたたかく迎えたいと考えております。

お客様に楽しくまちなかを周遊していただくため、「信楽まちなか芸術祭」の公式周遊ガイドを現在作成中です。この周遊ガイドを片手に信楽のまちを満喫していただきたいと思っております。

信楽まちなか芸術祭 6

盛り上げよう

信楽まちなか芸術祭では、陶芸をテーマにした多彩な展示に加え、まちなかの周遊で、まち全体を楽しんでいただける大きな特徴の一つです。
今回は、「まちなか周遊」の専門委員会リーダーの小河文人さんにお話を聞きました。

FMしがらき ボランティアスタッフ募集

信楽まちなか芸術祭の会期中、市民手づくりによるイベントFM放送局「FMしがらき」を開局します。

FMしがらき実行委員会では番組の制作や放送、DJなどのお手伝いをしていただけるボランティアスタッフを募集しています。お気軽にお問い合わせください。

問い合わせ・申し込み

FMしがらき実行委員会事務局 ☎ 82-1153 ☎ 82-3415 Eメール info@fm775.jp

●スタジオ場所

信楽まちなか芸術祭インフォメーションセンター(市役所信楽支所東別館)

●活動期間 8月初旬～11月23日(火・祝)

●応募方法

住所、氏名、年齢、電話番号、メールアドレスをご記入の上、FAXまたはメールで事務局へお申し込みください。

問い合わせ 信楽陶芸トリエンナーレ実行委員会事務局 (特区推進室)

☎ ☎ ホームページ <http://tri.shigaraki-sp.com>

住まいの耐震性をチェック

木造住宅無料耐震診断

県内には、数多くの活断層が存在し、市内にも頓宮断層、黄瀬断層、葛木断層などが確認されています。地震はいつ起きても不思議ではありません。市内でも被害が大きいと予想される直下型地震をはじめ、琵琶湖西岸断層帯を震源とする地震、東南海・南海地震などによる被害が危ぶまれています。

特に、昭和56年5月以前に建てられた住宅は、耐震基準

が緩やかであったため、地震に対して大きな被害を受ける可能性があります。

市ではこうした地震発生時における建物の倒壊等の被害から生命や財産を保護するため、木造住宅の地震に対する安全を知ることができる、「木造住宅耐震診断員派遣事業」を実施しています。まずは、無料の耐震診断を受けて、地震に対する対策を練ることが大切です。

対象建築物

- 甲賀市内の木造住宅
- 昭和56年5月31日以前に着工され完成している住宅
- 階数が2階以下かつ延床面積が300㎡以下の住宅
- 延床面積の半分以上を住居としている住宅
- 木造軸組工法のもので、枠組壁工法、丸太組工法など、特殊な工法で建築されていない住宅
- 過去に耐震診断を実施していない住宅

申込者・市内に存する住宅の所有者

実施予定件数・50件(受付順)

申込手続きに必要なもの

- 印鑑
- 住宅の建築時期、延床面積、所有者のわかる書類(固定資産税名寄帳兼課税台帳、建築確認通知書、登記済証など)
- 甲賀市税納付状況調査同意書

申込窓口

住宅建築課(水口庁舎)、各支所地域窓口課

※診断の結果、倒壊する可能性が高いと判定された場合、改修工事費の一部を補助する制度があります。工事をされる前にご相談ください。